

# 2018年度 品質方針

## 品質方針

価値ある製品を 先進技術と感謝の心で  
お客様に信頼と満足をお届けする

## 年度基本方針

自工程完結で品質クレーム“ゼロ”を達成しよう！

## 目標値

	BM	コミット値	ターゲット値
◇品質クレームのゼロ化	・流出クレーム件数 36件/年	⇒ <del>22</del> 件/年	<del>6</del> 件/年
		△ 61	△ 55
	・再発率 44%	⇒ <del>20</del> %	<del>8</del> %
		△ 36	△ 33
◇工程内不良のゼロ化	・加工高比不良率 1.20%	⇒ <del>0.50</del> %	<del>0.30</del> %
		△ 1.75	△ 1.00

## 活動の柱

1. 完成検査場の進化による流出クレーム“ゼロ”(Innovation)
  - \* 完成検査場の作業環境ランクアップ(完成検査に集中できる環境づくり)
  - \* 識別クリップによる状態識別の徹底(早期処置の実施)
  - \* 3Sの実施による状態識別の明確化(不要物の一掃)
2. 正しい変化点・異常処置管理による寸法不良“ゼロ”(Quality)
  - \* 変化点管理項目の100%保証(工程変更通知書の確認)
  - \* 変化点異常処置記録の有効活用と処置の検証(5ゲン主義)
  - \* 過去トラ風化防止活動(顧客不具合事例による製造への展開)
3. 標準作業の定着による外観不良“ゼロ”(Leadership)
  - \* 品質パトロールによる変化点のチェックとフォロー
  - \* 製品監査、工程監査による不具合未然防止活動  
注)協力メーカーを含む取組みの推進
  - \* 再発防止活動の維持・継続